

社会資本総合整備計画 事後評価書

計画の名称	桶川市における公共下水道の未普及解消と予防保全												
計画の期間	平成27年度～平成31年度(5年間)								重点配分対象の該当				
交付対象	桶川市												
計画の目標	<ul style="list-style-type: none"> 生活環境の改善や公共用水域の水質保全を効率的・効果的に推進するため、早期に市街化区域内の污水管渠の整備を進め、下水道が使用できない地区の解消を図る。 予防保全型の改築更新事業を推進するため、長寿命化支援制度に即した計画を策定し、施設の延命化と事業費の平準化に努め、事故の未然防止及びライフサイクルコストの最小化を図る。 												
全体事業費(百万円)	合計(A+B+C+D)	515	A	515	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C/(A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標(定量的指標)			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		平成27年度	平成29年度	平成31年度
1	下水道処理人口普及率を77.1%(H27)から78.1%(H31)に増加させる。			
	下水道処理人口普及率 下水道を利用できる人口(人) / 総人口(人)	77%	77%	78%
2	ポンプ場における長寿命化計画策定率を25%(H27)から50%(H31)に増加させる。			
	ポンプ場における長寿命化計画策定率 長寿命化計画策定済みのポンプ場数(箇所) / 長寿命化計画策定すべきポンプ場数(箇所)	25%	50%	50%
3	ポンプ場における長寿命化対策工事実施個所を0箇所(H27)から2箇所(H31)に増加させる。			
	ポンプ場における長寿命化対策工事実施率 長寿命化対策工事実施済みのポンプ場数(箇所) / 長寿命化対策工事を実施すべきポンプ場数(箇所)	0%	50%	50%

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---

A 基幹事業

基幹事業（大）	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												H27	H28	H29	H30	H31			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
下水道事業	A07-001	下水道	一般	桶川市	直接	桶川市	管渠（ 污水）	新設	日出谷地区污水管整備事業	φ200 L=2.9km	桶川市	■	■	■	■	■	246	—	
	A07-002	下水道	一般	桶川市	直接	桶川市	管渠（ 污水）	新設	駅周辺地区污水管整備事業	φ200 L=0.7km	桶川市		■	■	■	■	0	—	
	A07-003	下水道	一般	桶川市	直接	桶川市	管渠（ 污水）	新設	加納地区污水管整備事業	φ200 L=0.5km	桶川市	■					35	—	
	A07-004	下水道	一般	桶川市	直接	桶川市	ポンプ 場	改築	朝日ポンプ場改築事業	電気・機械設備等	桶川市	■					176	策定済	
	A07-005	下水道	一般	桶川市	直接	桶川市	ポンプ 場	改築	日出谷ポンプ場長寿命化 計画事業	計画策定	桶川市	■					4	策定済	
	A07-006	下水道	一般	桶川市	直接	桶川市	ポンプ 場	改築	日出谷ポンプ場改築事業	電気・機械設備等	桶川市		■	■	■		54	策定済	
												小計						515	

A 基幹事業

基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名／ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
												H27	H28	H29	H30	H31				
一体的に実施することにより期待される効果																				
備考																				
											合計						515			

事後評価

○事後評価の実施体制、実施時期

事後評価の実施体制

桶川市社会資本総合整備計画事後評価委員会にて実施

事後評価の実施時期

令和3年1月

公表の方法

桶川市ホームページにて

○事業効果の発現状況

定量的指標に関連する
交付対象事業の効果の発現状況

- ・早期に市街化区域内の污水管渠の整備を進め、公共下水道供用開始地域の拡大
- ・予防保全型の改築更新事業を推進するため、施設延命化と事業費の平準化に努め、事故防止とライフサイクルコストの最小化を行った

定量的指標以外の交付対象事業の
効果の発現状況（必要に応じて記述）

○特記事項（今後の方針等）

公共下水道供用開始地区拡大のため、次期（令和2年度から令和6年度）社会資本総合整備計画においても、引き続き公共下水道汚水施設（管渠）の整備を行う。

○目標値の達成状況		
番号	指標（略称）	
	目標値／実績値	目標値と実績値に差が出た要因
1	下水道処理人口普及率	
	最終目標値	78%
	最終実績値	81%
2	ポンプ場における長寿命化計画策定率	
	最終目標値	50%
	最終実績値	50%
3	ポンプ場における長寿命化工事実施率	
	最終目標値	50%
	最終実績値	50%

計画の名称	桶川市における公共下水道の未普及解消と予防保全
計画の期間	平成27年度 ~ 平成31年度 (5年間)
交付対象	桶川市

元荒川処理区計画図

